

地域自治センターだより

[編集] 上田市真田地域自治センター 地域振興課 〒386-2292 上田市真田町長7178-1

有線2015 TEL0268-72-2200 (代表) FAX0268-72-4140

平成25年/2013 11.15 No.35

さなだ

S A N A D A

運賃低減バスの実証運行が 始まりました



上田駅前でも出発式が行われました。

真田地域の
イベント &
スポーツ大会等

10月1日から始まった運賃低減バスの実証運行。
皆さんはもうご利用されましたか。
真田地域では、御屋敷公園線が開通し、10月1日の朝
6時から出発式が行われました。
**12月19日～25日には、クリスマスイベントが行われ、
路線バスを利用した方にはプレゼントがあります。**
大勢のみなさんご利用ください。

☎ 建設課 有線2089 TEL72-4331

【ふれあいさなだ館イベント情報】 ★入館料が必要です。

- 11月20日 民謡と民舞ショー
唄／瀧原邦雄 踊り／藤本久三社中 民謡／竹の子会
- 12月18日 大正琴演奏 サークル森のくまさん
- 1月15日 新春歌謡ショー キングレコード歌手 土屋千明(小諸市在住)
イベントは全て大広間ステージで12:30から行われます。
- ▶定期開催 ●ヨガ&ストレッチ 講師 倉崎直子
11月20日、12月18日、1月15日(毎月第3水曜日)10:30～11:30
当日受付(予約不要)入館料とは別に参加料500円

☎ 真田温泉ふれあいさなだ館 有線2230 TEL72-2500

11月23日 スポーツフェスティバル2013(★)
30日～12月1日 真田の郷野菜まつり2013

12月7日 図書館まつり(真田図書館)
体幹トレーニング教室(★)
(17:00～19:00 真田体育館)

1月12日 平成26年上田市成人式
18日 新春おはなし広場(真田図書館)

(★印さなだスポーツクラブ主催)

真田地域協議会だより

平成25年度 第5回・第6回・第7回協議会から

●第5回協議会（8月21日）

●第6回協議会（9月11日）

第5、6回協議会ともに、各分科会長から、分科会での協議概要の報告がありました。

また、第6回の協議会では、各家庭に配布された上田市バスマップの説明が建設課長からありました。

全体会議終了後は、分科会に分かれて協議が進められました。

●第7回協議会（10月16日）

平成25年度第3回募集のわがまち魅力アップ応援事業の審査と分科会の中間報告がありました。

わがまち魅力アップ

応援事業審査結果

次の事業について採択が適当との意見書を市長に提出しました。

NPO法人ほこほコネクト

（新規採択）

「青色回転灯パトロール車による自主防犯パトロール活動、子ども見守り活動」

分科会中間報告

■第1分科会

「地域ブランドの確立」

（田中新平分科会長）

真田地域では「地域まちづくり方針」にある『魅力ある農業の推進』『特色ある観光の振興』に向け、戦略プランが策定され取り組みが進められているが、その効果を一層上げるために農業と観光の一体化した情報の発信が必要と考え、地域ブランドについて検討してきた。

真田地域には、様々な活動をしている個人や団体があるが、お互いを知らず、連携や協力ができていないように思われる。ゆきむら夢工房を拠点に活動する専門部会も同様

で、イベント開催時に施設が有効利用されていないように思われる。また、各活動団体の高齢化や後継者不足も深刻である。

地域で開催されるイベントは、ゆきむら夢工房やその周辺で単発であり、企画・運営は行政主導であることが多い。このように課題点を整理し、次のように協議した。

①真田地域で活動する各団体が、互いを知り、連携・協力してイベントなどに取り組める仕組みづくりが必要。

②多様な団体が一堂に会する機会を創ることで人のつながりができ、『真田ならではの

は』の新たなアイデアや活動が生まれる。

③『ゆきむら夢工房』を地域の観光拠点として再認識し、地域で活動する団体が連携・協力して施設を有効に利用し、イベントを企画・運営、あるいは参加により、情報発信拠点として『おもてなし』の機能強化及び知名度向上が図れる。

全国的に人気の高い真田氏、豊かな自然、良質な農産物など、地域の魅力を一層活用した物品や催しを地域住民が主体となつて考え、実行できる仕組みができることが、観光の振興や農業の活性化に良い効果をもたらす、地域経済の発展に寄与するものと考え協議を進めたい。

■第2分科会

「公共交通」

（佐藤論征分科会長）

第2分科会では、上田市運賃低減バス運行計画と平成23年10月に発足した真田地域公共交通利用促進協議会の活動を踏まえ、公共交通の維持は必要であるという観点から、

利用促進に向け利便性の向上について協議を進めてきた。

道路整備が進み家用車も普及するなかで、上田バスの輸送人員は昭和62年度と平成24年度で比較し5分の1以下に減少し、赤字幅も拡大して経営を圧迫している。

利用者が減少することで、減便や運賃が上がり、さらに利用者の減少につながるという悪循環によって利便性が低下しつつある。

このままでは、人口減少と高齢化率の上昇により今後さらに路線バスの利用者も減少すると思われる。

また、利用者の減少により、行政からの補助金も増加しつつある。

これらの課題に対し次のように協議した。

①運賃低減バスの運行が成功するようPR

②「ゆきむら夢工房」のバスターミナル化

③観光客のバス利用促進

④ふれあいバスと路線バス・オレンジバス等との連携

⑤定期券発行場所の増設 等
少しでも公共交通の利用促



進が図れるよう、さらに協議をしていく。

■第3分科会

「福祉・防災・定住化の推進」

(山宮浩美分科会長)

第3分科会では、「福祉・防災・定住化の推進」について協議を進めてきた。

真田地域では、自治会ごと災害時要援護者登録制度(災害時住民支え合いマップ)への登録や自主防災組織による活動がされており、福祉や防災への取り組みが進められていると感じている。しかし、年々人口が減少し、高齢化率が高くなっているなかで、福祉や防災への取り組みが確実に行えるために、UターンやIターンによる人口の増加が必要であると考え、真田地域への定住化の促進に重点をお

き協議を進め、対策案を次の3つにまとめた。

- ① 真田地域の情報や特色をホームページで発信し、地域外の人に真田地域のことを知ってもらい移住、定住につなげる。
 - ② 地元住民に真田地域の魅力を知ってもらうためにギャラリーを作り定住化を図る。
 - ③ 地元の子ども達に、真田の豊かな自然、収穫の喜び、農業の良さを知ってもらうための農業体験。
- 今後はこれら対策案の具体的内容について協議を進めていく。

中間報告について、ご意見・ご要望などをお寄せください。

問 地域振興課

有線2015 TEL72-2202



真田地域のまちづくりに一緒に取組みませんか

地域内分権を進め、住民と行政による協働のまちづくりのために市内各地に9つ地域協議会が設置されています。

地域協議会委員となり真田地域のことを誰よりも知っている皆さんの考えを活かしてみませんか。

任期は平成26年4月から2年間。

応募資格は、真田地域にお住まいの20歳以上の方で、月1回程度の会議に出席できる方です。

詳しくは、今後発行される広報うえだをご覧ください。

問 地域振興課 有線2015 TEL72-2202

さなだの郷野沢菜まつり2013

霜にあたってさらにおいしくなった野沢菜をどうぞ

11月30日(土) 12月1日(日)

【収穫体験会場】9:00~13:00

① 竹室活性化組合会場

(本原バイパス沿い)

② 下郷沢活性化組合会場

(下郷沢区民広場前)

【直売会場】8:00~16:00

③ 新鮮市真田

(ゆきむら夢工房隣り)

〈販売単価〉

自分で収穫 1kg...50円

直売 1束(4kg)...300円

暖かい豚汁の
おふるまい、
新鮮野菜・果物の
販売



問 産業観光課 有線2024 TEL72-4330

第30回 真田まつり2014夏の陣

応援隊員募集

真田一族を奉り、真田まつりを通じて地域を盛り上げたいというあなた、一緒にまつりの企画・運営をしませんか。

来年、記念すべき30回を迎える真田の夏の風物詩「真田まつり」。その真田まつりの企画・運営をボランティアで協力していただける応援隊員を募集します。

応援隊員の主な役割は、企画会議への参加とお祭りの準備、当日の運営協力です。

申込みは随時受け付けています。

【問合せ・申込先】

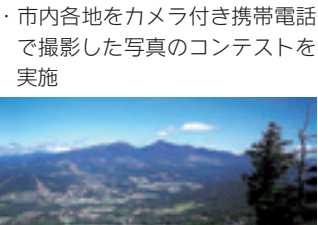
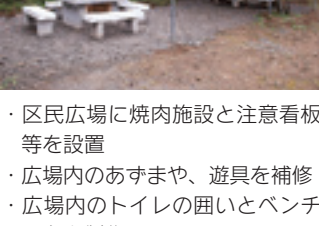
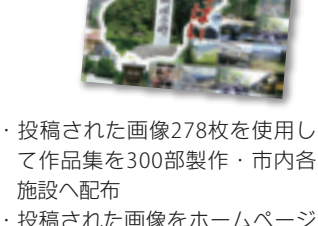
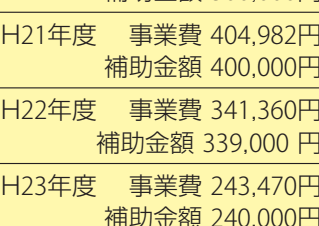
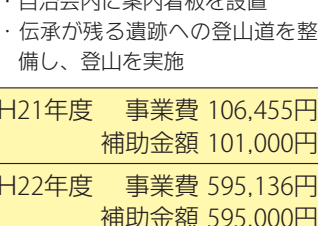
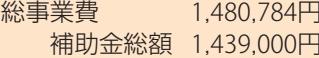
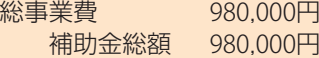
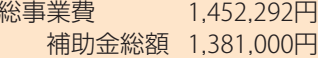
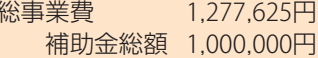
真田まつり実行委員会事務局(ゆきむら夢工房内)

有線2042 TEL0268-72-2204

email: ssangyo@city.ueda.nagano.jp

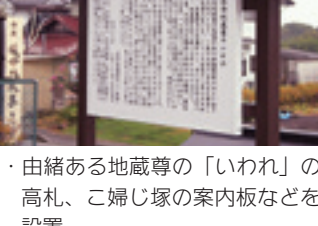
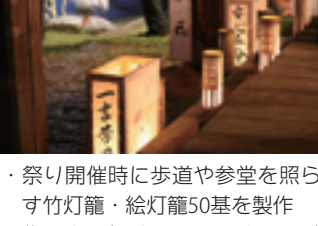
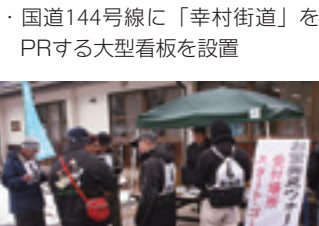
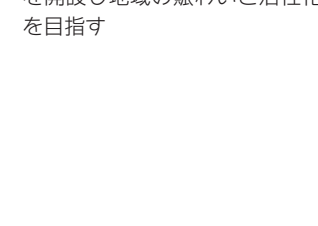
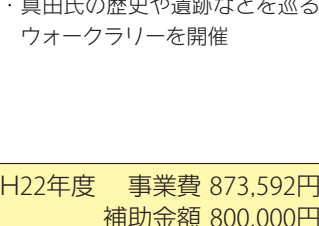
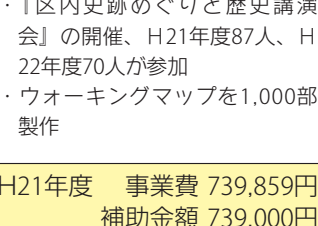
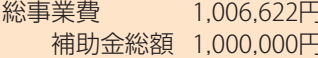
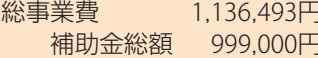
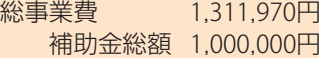
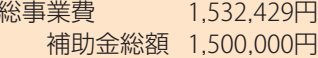
御活用ください。わがまち魅力アップ応援事業

自治会や5人以上の市民活動団体が地域課題の解決や地域の活性化のために自主的・主体的に取り組む事業について、5年間の補助期間内に総額200万円を限度として活動経費の補助を行っています。次の募集は平成26年2月の予定です。

団体名	傍陽中組自治会	菅平高原地域振興のための 団体合同協議会	戸沢自治会	NPO法人スポーツリゾート すがだいら
事業名	自然と文化の地域資源を活かした活気あふれる集落づくり事業	菅平高原憩いの森整備事業	文化財や歴史、伝統の継承は未来を創造する礎「ねじとわら午の里」戸沢自治会	「地域の魅力再発見」モバイル写メコンテスト
事業目的	地域の里山遊歩道や区民広場の整備により、地域住民の健康推進を図るとともに相互の交流を促進し活気あふれる集落をつくる	菅平高原国際リゾートセンター隣接地を『菅平高原憩いの森』として整備し、観光客や地域住民に快適な空間を提供するとともに景観を整え、道路通行上の安全性向上も図る	国選択無形民族文化財『戸沢のねじ行事』を中心に自治会内の歴史や文化、伝統を発掘、保存し後世に継承することにより、地元に対する『誇り』や『愛着』が住民に根付き、さらに元気な地域をつくる	市内各地を携帯電話で撮影して気軽に投稿してもらうことにより、地域の魅力を再発見し、“わがまち”への愛着を深める
事業実績（概要）	 ・地域内の里山に遊歩道を3箇所整備、コース内に休憩用ベンチ9台を設置	 ・事業箇所面積4,264㎡の支障木60本を伐採・抜根し整地	 ・ねじ行事にあわせて文化祭やねじづくり体験を開催	 ・市内各地をカメラ付き携帯電話で撮影した写真のコンテストを実施
	 ・区民広場に焼肉施設と注意看板等を設置 ・広場内のあすまや、遊具を補修 ・広場内のトイレの囲いとベンチ4台を製作・設置	 ・3,064㎡を林間園地、1,200㎡を芝生敷駐車場として整備	 ・自治会を紹介するパンフレットを2,000部製作 ・地域の歴史や言い伝えなどをまとめた冊子『ねじとわら馬引きの里戸沢』を180部製作、市内各公民館・小中学校各図書館等へ配布	 ・投稿された画像278枚を使用して作品集を300部製作・市内各施設へ配布 ・投稿された画像をホームページで公開、約4,500アクセスを記録
	 ・区民広場に焼肉施設と注意看板等を設置 ・広場内のあすまや、遊具を補修 ・広場内のトイレの囲いとベンチ4台を製作・設置	 ・上信越国立自然公園内の事業地であるため環境省との協議を経て事業実施	 ・自治会内に案内看板を設置 ・伝承が残る遺跡への登山道を整備し、登山を実施	 ・投稿された画像278枚を使用して作品集を300部製作・市内各施設へ配布 ・投稿された画像をホームページで公開、約4,500アクセスを記録
	 ・区民広場に焼肉施設と注意看板等を設置 ・広場内のあすまや、遊具を補修 ・広場内のトイレの囲いとベンチ4台を製作・設置	 ・上信越国立自然公園内の事業地であるため環境省との協議を経て事業実施	 ・自治会内に案内看板を設置 ・伝承が残る遺跡への登山道を整備し、登山を実施	 ・投稿された画像278枚を使用して作品集を300部製作・市内各施設へ配布 ・投稿された画像をホームページで公開、約4,500アクセスを記録
	 ・区民広場に焼肉施設と注意看板等を設置 ・広場内のあすまや、遊具を補修 ・広場内のトイレの囲いとベンチ4台を製作・設置	 ・上信越国立自然公園内の事業地であるため環境省との協議を経て事業実施	 ・自治会内に案内看板を設置 ・伝承が残る遺跡への登山道を整備し、登山を実施	 ・投稿された画像278枚を使用して作品集を300部製作・市内各施設へ配布 ・投稿された画像をホームページで公開、約4,500アクセスを記録
事業費実施年度と各年度の 事業費及び補助金額	H20年度 事業費 324,450円 補助金額 300,000円 H21年度 事業費 404,982円 補助金額 400,000円 H22年度 事業費 341,360円 補助金額 339,000円 H23年度 事業費 243,470円 補助金額 240,000円 H24年度 事業費 166,522円 補助金額 160,000円	H20年度 事業費 324,450円 補助金額 300,000円 H21年度 事業費 404,982円 補助金額 400,000円 H22年度 事業費 341,360円 補助金額 339,000円 H23年度 事業費 243,470円 補助金額 240,000円 H24年度 事業費 166,522円 補助金額 160,000円	H20年度 事業費 324,450円 補助金額 300,000円 H21年度 事業費 404,982円 補助金額 400,000円 H22年度 事業費 341,360円 補助金額 339,000円 H23年度 事業費 243,470円 補助金額 240,000円 H24年度 事業費 166,522円 補助金額 160,000円	H20年度 事業費 324,450円 補助金額 300,000円 H21年度 事業費 404,982円 補助金額 400,000円 H22年度 事業費 341,360円 補助金額 339,000円 H23年度 事業費 243,470円 補助金額 240,000円 H24年度 事業費 166,522円 補助金額 160,000円
合計	総事業費 1,480,784円 補助金総額 1,439,000円	総事業費 980,000円 補助金総額 980,000円	総事業費 1,452,292円 補助金総額 1,381,000円	総事業費 1,277,625円 補助金総額 1,000,000円

わがまち魅力アップ応援事業の活動実績を紹介します。

平成20年度からスタートした「わがまち魅力アップ応援事業」は、市民の皆さんの創意工夫により地域の魅力を高め、市民の交流を促進する自主的・主体的な取り組みを応援しています。真田地域では平成24年度までに6自治会と15市民活動団体に より様々な活動が行われています。このうち直近3カ年に事業が完了した取組みの中からいくつかの取り組みを紹介します。

団体名	本家真田・花の会	りんご祭り保存会	幸村街道会	横尾区
事業名	歴史的観光地の賑わい創設及び地域活性化事業	身代わり地蔵りんご祭り	真田一族の郷しあわせむら(幸村)のお宝発見ウォークツアー	横尾の歴史と文化を守り区民の触れ合える里 横尾区
事業目的	多くの観光客が訪れる真田幸隆公の墓地周辺一帯を花木により、地域の魅力を再発見し、“わがまち”への愛着を深める	『身代わり地蔵さま』と親しまれている中原自治会の延命地蔵尊で古くから行われていた、りんご祭りを盛り上げ、貴重な地域資源と『原の郷』を広く発信し地域の活性化を図る	真田地域の活性化を図るとともに、国道144号線を幸村街道として盛り上げ、真田氏発祥の郷を日本中にアピールする	区の歴史、教育文化等その時代の暮らしぶりを記録した冊子の発行や、地域内史跡の案内看板の設置等を通じて、区民が地域の価値を再認識し、交流を図ることにより地域の発展につなげる。
事業実績（概要）	 ・県道横沢東部線から真田幸隆公墓地までの一帯に植樹	 ・ゆるキャラ着ぐるみ「さやだ幸村（愛称：ゆきたん）」を製作し、各地でのイベントに参加	 ・国道144号線に「幸村街道」をPRする大型看板を設置	 ・区民広場に焼肉施設と注意看板等を設置 ・広場内のあすまや、遊具を補修 ・広場内のトイレの囲いとベンチ4台を製作・設置
	 ・ムクゲ60本、花桃185本、しだれ桜10本植樹	 ・由緒ある地蔵尊の「いわれ」の高札、ご婦人塚の案内板などを設置	 ・国道144号線に「幸村街道」をPRする大型看板を設置	 ・古絵図を裏打ち表装し公開 ・『横尾の今昔』の調整、再編集等を行い、冊子を300部製作
	 ・地域住民の憩いの場、周辺地域からも集客可能な農産物直売所を開設し地域の賑わいと活性化を目指す	 ・祭り開催時に歩道や参道を照らす竹灯籠・絵灯籠50基を製作 ・祭りを周知するチラシや、のぼり旗50組を製作	 ・国道144号線に「幸村街道」をPRする大型看板を設置	 ・区民広場に焼肉施設と注意看板等を設置 ・広場内のあすまや、遊具を補修 ・広場内のトイレの囲いとベンチ4台を製作・設置
	 ・地域住民の憩いの場、周辺地域からも集客可能な農産物直売所を開設し地域の賑わいと活性化を目指す	 ・祭り開催時に歩道や参道を照らす竹灯籠・絵灯籠50基を製作 ・祭りを周知するチラシや、のぼり旗50組を製作	 ・国道144号線に「幸村街道」をPRする大型看板を設置	 ・区民広場に焼肉施設と注意看板等を設置 ・広場内のあすまや、遊具を補修 ・広場内のトイレの囲いとベンチ4台を製作・設置
	 ・地域住民の憩いの場、周辺地域からも集客可能な農産物直売所を開設し地域の賑わいと活性化を目指す	 ・祭り開催時に歩道や参道を照らす竹灯籠・絵灯籠50基を製作 ・祭りを周知するチラシや、のぼり旗50組を製作	 ・国道144号線に「幸村街道」をPRする大型看板を設置	 ・区民広場に焼肉施設と注意看板等を設置 ・広場内のあすまや、遊具を補修 ・広場内のトイレの囲いとベンチ4台を製作・設置
事業費実施年度と各年度の 事業費及び補助金額	H20年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H21年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H22年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H23年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H24年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円	H20年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H21年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H22年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H23年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H24年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円	H20年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H21年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H22年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H23年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H24年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円	H20年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H21年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H22年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H23年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円 H24年度 事業費 1,006,622円 補助金額 1,000,000円
合計	総事業費 1,006,622円 補助金総額 1,000,000円	総事業費 1,136,493円 補助金総額 999,000円	総事業費 1,311,970円 補助金総額 1,000,000円	総事業費 1,532,429円 補助金総額 1,500,000円



災害に備えて

8月31日、本原地域の広域避難所となっている本原小学校で防災訓練が行われ、地域住民や消防団員など320人が参加して、消火や救護の訓練が行われました。

9月2日には、いずみ幼稚園で避難訓練が行われました。

大地震が発生したとの想定で、園児は担任の誘導でホールに避難。その後、担任から連絡を受けた保護者が迎えに来る訓練を行いました。



超低温実験ショー



傍陽小4.5年生が長野高専出前授業を受講

学校ではなかなかできない特別な理科の実験を子ども達に体験してもらいたいと、傍陽小学校では長野高専出前授業に応募し、9月27日電気電子工学科の先生を学校に迎え出前授業を受けました。

—196度の液体窒素に花やバナナ、風船などを入れるとどうなるのか。

2～3分ほどで凍ってパリパリになった花や風船の中の空気が冷やされてしぼんでいく様子を、見たり体験した児童からは、「うわー」、「チョーすごい」との声が上がっていました。



地域のよりどころとして

上田市消防団長分団詰所の新築工事安全祈願祭が9月5日に行われました。旧長村役場跡（山家神社西側）に新築され、来年3月末竣工予定です。



「さなだのさとのききをすくえ」

さなだ保育園で紙芝居を作成

さなだ保育園の年長組は真田十勇士が大好き。遠足で長谷寺や信綱寺、千古の滝などに行くと、「ここで手裏剣の修行をしたんだよ」など十勇士の修行の様子をみんなでイメージ。園児たちのイメージを担当の先生がお話にして紙芝居が完成しました。

9月28日に行われた運動会では、そのお話を創作ダンスにして全園児で踊りました。



認知症を理解する

9月11日、萩自治会で認知症サポーター養成講座が行われました。

真田地域包括支援センターの市川明美さんから、認知症は病気だということやサポーターとして私たちにできることなどを教えてもらいました。



分館対抗球技大会

9月1日



★ソフトバレーボール

〈A・Bブロック〉

優勝 小玉上郷沢

準優勝 下横道

3 位 中組・曲尾

〈C・Dブロック〉

優勝 石舟

準優勝 真田

3 位 大日向・角間

★9人制バレーボール

優勝 萩

準優勝 竹室

3 位 町原



大会結果

★ソフトボール

〈洗馬川運動公園〉

優勝 真田

準優勝 曲尾

3 位 萩A・中横道

〈運動公園 A面〉

優勝 赤井

準優勝 下横道

3 位 戸沢・下原B

〈真田中学校〉

優勝 横尾

準優勝 石舟

3 位 上原・下原A

〈運動公園 B面〉

優勝 大畑

準優勝 荒井

3 位 中組・萩B



第55回 真田地域一周駅伝大会

10月20日



九度山町の選手の皆さん

大会結果

★分館対抗の部

優勝 菅平A 1時間 25分 38秒

準優勝 さすが荒井 1時間 31分 44秒

3 位 横尾 1時間 34分 23秒

★一般の部

優勝 菅平B 1時間 31分 31秒

準優勝 菅平D 1時間 31分 47秒

3 位 菅平C 1時間 33分 31秒

★区間賞

1区 藪本圭司(九度山町) 13分 40秒

2区 柳沢航希(萩A) 13分 07秒

3区 柴草陽祐(菅平A) 14分 44秒

4区 立花 遼(菅平A) 13分 08秒

5区 酒井悠司(菅平A) 11分 46秒

6区 傳田翁玖(菅平A) 15分 42秒



宮崎拓也君、永井理子さん、山極章太郎君(共に本原小)が有線放送をアシスト▶



通学合宿

8月25日～28日

長、傍陽、本原小学校の4～6年生20人が、通学合宿に参加しました。

真田中央公民館に泊まり学校に通います。

食事の用意など、友だちと協力して行いました。



浅間山登山

9月28日

27名が参加し前掛山を目指しました。

天候にも恵まれ、全員無事に完歩しました。



祝

百寿のお祝い申し上げます

今年度100歳をお迎えになる方をご紹介します。いつまでもお元気で。



関口 登美子さん (曲尾)

歌を唄ったりお手玉をすることが好きです。
豆の皮をむいたり、手仕事をよくします。



藤澤 けい子さん (岡保)

デイサービスでのお友達との交流が楽しみです。夕食後の後片付けが日課です。



若林 みきさん (赤井)

孫と曾孫の成長を楽しみにしています。
洗濯物をたたむことが日課です。

真田図書館通信

おすすめの新着本

【一般書】

- | | |
|---------------------|----------|
| ●「祈りの幕が下りる時」 | 東野 圭吾 |
| ●「鏡の花」 | 道尾 秀介 |
| ●「將軍慶喜を叱った男」 | 江宮 隆之 |
| ●「ともえ」 | 諸田 玲子 |
| ●「年を重ねるのはおもしろい」 | 吉沢 久子 |
| ●「ドナルド・キーン著作集」 | ドナルド・キーン |
| ●「長く働く人は病気になる」 | 船木 威徳 |
| ●「レンズが撮らえた150年前の日本」 | 小沢 健志 |

【児童書】

- | | |
|--------------------|----------|
| ●「いのちのギフト」 | 日野原 重明 |
| ●「しりとさんぽ」 | 石津 ちひろ |
| ●「だっこだっこ」 | つちだ よしはる |
| ●「だいすき！カボチャのおくりもの」 | 岡田 貴久子 |
| ●「どんぐりむらのどんぐりえん」 | なかや みわ |
| ●「リンゴの木の上のおばあさん」 | ミラ・ローベ |

【郷土の本】

- | | |
|-------------------|--------|
| ●「知っておきたい長野県の日本一」 | 加瀬 清志 |
| ●「松井須磨子物語」 | 小沢 さとし |
| ●「まほろば夢譚」 | 鶴岡 一生 |
| ●「流転 第1巻から3巻」 | 嶋田 貴美子 |

本のリサイクルにご協力ください

真田図書館とサポーターの会では、12月7日(土)に本のリサイクル市を行います。

図書館や家庭で不要になった本を、必要な方に無料でお譲りして再活用します。

家庭にある読み終えた本(全集、百科事典、週刊誌、コミック、書き込みのある本は除く)で、リサイクル市に提供していただける方は、11月30日(土)と12月1日(日)の午後1時から4時までに真田図書館にお持ちください。特に、小さなお子さん向けの絵本などありましたらご協力をお願いいたします。

ただし、本の状況によっては、受け取ることができないこともありますので、ご了承ください。

二胡の演奏に心癒されて

9月28日、真田図書館で中国の弦楽器二胡の演奏者 ^{たかやまけん と}高山賢人さんと電子ピアノ演奏者 ^{たかく ふみ こ}高久史子さんによるコンサートが、募集定員を大きく上回る110名が来館し盛大に行われました。



「花は咲く」「童謡唱歌メドレー」「世界に一つだけの花」などのポップミュージックや二胡の伝統曲など21曲が演奏され、来館者は澄んだ二胡の音色を楽しみました。

真田図書館 有線2003 Tel72-8080



上田市はISO14001を導入し環境配慮活動を推進しています。

鍋料理が増える季節ですね。鍋を囲んで暖まり、暖房の設定温度を控えめに、うちエコしましょう。